

保険料控除申告書の記入方法について 【例：終身ガン保険1件の場合（介護医療のみ）】

◆保険料控除申告書の記入例

◆ 給与に所得者の保険料料控除申告書 ◆

	保険会社等の名称	保険等の種類	保険期間又は年金支払期間	保険等の契約者の氏名	保険金等の受取人		新旧の区分	あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分給を受けずの年金等を除く)	給与の支払者の確認印	
					氏名	続柄				
一般の生命保険料							新・旧	(a)	円	
							新・旧	(a)		
							新・旧	(a)		
							新・旧	(a)		
							新・旧	(a)		
1	(a)のうち新保険料金額の合計額	A	円	Aの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等専用)に当てはめて計算した金額		①	(最高40,000円)	円	(最高40,000円)	円
	(a)のうち旧保険料金額の合計額	B	円	Bの金額を下の計算式Ⅱ(旧保険料等専用)に当てはめて計算した金額		②	(最高50,000円)	円	いずれの金額も	円
介護医療	チューリッヒ生命	終身ガン	終身	瑞西 太郎	瑞西 太郎	本人		(a)	60,000 円	←...
								(a)		
個人年金保険料	(a)の金額の合計額	C	60,000 円	Cの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等専用)に当てはめて計算した金額		③	(最高40,000円)	円	(最高40,000円)	35,000 円

チューリッヒ生命の保険商品で、個人年金保険料の保険料控除が申告可能な保険商品は現在取扱いがございません。

計算式Ⅰ(新保険料等専用)※		計算式Ⅱ(旧保険料等専用)※	
A、C又はDの金額	控除額の計算式	B又はEの金額	控除額の計算式
20,000円以下	A、C又はDの金額	25,000円以下	B又はEの全額
20,001円から40,000円まで	A、C又はD×1/2+10,000円	25,001円から50,000円まで	B又はE×1/2+12,500円
40,001円から80,000円まで	A、C又はD×1/4+20,000円	50,001円から100,000円まで	B又はE×1/4+25,000円
80,001円以上	一律に40,000円	100,001円以上	一律に50,000円

5 生命保険料控除額計(①+②+③)(最高120,000円) **35,000**

1 ～ 4 は 介護医療保険料 欄の番号を例として記載しています。

1 以下のご契約内容を記入ください。

「保険会社名」 「保険種類」 「保険期間」 「契約者名」 「受取人名」 「続柄」

2 本年中に支払った保険料を記入ください。

「申告額」を転記する。

※控除証明書の②の申告額が*円の場合は、①の証明額を記入してください。

※「介護医療保険料」は「新制度」のみのため、「新旧区分」はありません。

一般申告額 は 一般の生命保険料 欄へ

介護医療申告額 は 介護医療保険料 欄へ

3 (a) の金額の合計額を C 欄に記入ください。

◆チューリッヒ生命の生命保険料控除証明書

適用制度		新制度	
契約者	瑞西 太郎 様		
証券番号	0777777	保険期間	終身
保険種類	終身ガン	払込方法	月払
契約日	2015年 4月 1日		
被保険者	瑞西 太郎 様		
受取人	瑞西 太郎 様		

2022年 9月までのお払込額を下記のとおり証明いたします。

① 一般	一般生命保険料(A)	配当金(B)	一般証明額(A)-(B)
	¥	¥	¥

① 介護 医療	介護医療保険料(C)	配当金(D)	介護医療証明額(C)-(D)
	¥45,000	¥	¥45,000

2022年12月までのお払込みの場合の申告額は以下のとおりとなります。

② 一般	年間一般生命保険料(a)	配当金(b)	一般申告額(a)-(b)
	¥	¥	¥

② 介護 医療	年間介護医療保険料(c)	配当金(d)	介護医療申告額(c)-(d)
	¥60,000	¥	¥60,000

発行番号 00102915 証 明 日 2022年 9月14日

4 保険料控除額を計算ください。

C の金額を【計算式 I（新保険料等用）】にあてはめて計算し、④に記入する。

5

各区分ごとの合計額（イ+ロ+ハ）を記入ください。

契約2件の例は次のページへ

保険料控除申告書の記入方法について 【例：定期保険（一般）と 終身ガン保険（介護医療）2件の場合】

◆保険料控除申告書の記入例

◆給与所得者の保険料控除申告書◆

1	保険会社等の名称	保険等の種類	保険期間又は年金支払期間	保険等の契約者の氏名	保険金等の受取人の氏名	新・旧区分	2	あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受け除金等の控除後の金額)	給与の支払者の確認印
一般の生命保険料	チューリッヒ生命	定期保険	10年	瑞西 太郎	瑞西 花子	新・旧	36,000	3 (a)のうち新保険料等の金額の合計額 A 36,000 (a)のうち旧保険料等の金額の合計額 B 0 (a)の金額の合計額 C 60,000	4 Aの金額を下の計算式I（新保険料等）に当てはめて計算した金額 ① (最高40,000円) 28,000 Bの金額を下の計算式II（旧保険料等）に当てはめて計算した金額 ② (最高50,000円) 0 Cの金額を下の計算式I（新保険料等）に当てはめて計算した金額 ③ (最高40,000円) 28,000 ②と③のいずれか大きい金額 ④ 28,000
	チューリッヒ生命	終身ガン	終身	瑞西 太郎	瑞西 太郎	本人	60,000		
	6 チューリッヒ生命の保険商品で、個人年金保険料の保険料控除が申告可能な保険商品は現在取扱いがございません。								
介護医療保険料									
個人年金保険料									
計算式 I (新保険料等) ※ A、C又はDの金額 控除額の計算式 20,000円以下 A、C又はDの全額 20,001円から40,000円まで A、C又はD×1/2+10,000円 40,001円から80,000円まで A、C又はD×1/4+20,000円 80,001円以上 一律に40,000円							計算式 II (旧保険料等) ※ B又はEの金額 控除額の計算式 25,000円以下 B又はEの全額 25,001円から50,000円まで B又はE×1/2+12,500円 50,001円から100,000円まで B又はE×1/4+25,000円 100,001円以上 一律に50,000円		
							生命保険料控除額 計(①+④+⑤) (最高120,000円) 63,000		

1 ~ 5 は 一般の生命保険料 欄の番号を例として記載しています。

1 以下のご契約内容を記入ください。

「保険会社名」「保険種類」「保険期間」「契約者名」「受取人名」「続柄」

2 本年中に支払った保険料を記入ください。

「新旧区分」「申告額」を転記する。

※控除証明書の②の申告額が*円の場合は、①の証明額を記入してください。

※「介護医療保険料」は「新制度」のみのため、「新旧区分」はありません。

一般申告額 は 一般の生命保険料 欄へ
介護医療申告額 は 介護医療保険料 欄へ

3 本年中に支払った保険料を「新・旧区分」ごとに合計ください。

- ・「新」に○をした金額の合計を、A欄に記入する。
- ・「旧」に○をした金額の合計を、B欄に記入する。

◆チューリッヒ生命の生命保険料控除証明書（最大2契約記載）

2022年 生命保険料控除証明書 一般

適用制度 新制度
契約者 瑞西 太郎 様

証券番号 07776666 保険期間 10年間
保険種類 定期保険 払込方法 月払
契約日 2015年 4月 1日
被保険者 瑞西 太郎 様
受取人 瑞西 花子 様

2022年 9月までのお払込額を下記のとおり証明いたします。

①	一般	一般生命保険料(A)	配当金(B)	一般証明額(A)-(B)
1	一般	*27,000円	*円	*27,000円

2022年12月までのお払込みの場合の申告額は以下のとおりとなります。

①	一般	年間一般生命保険料(a)	配当金(b)	一般申告額(a)-(b)
1	一般	*36,000円	*円	*36,000円

発行番号 00102915 証明日 2022年 9月14日

チューリッヒ生命保険株式会社 社印

2022年 生命保険料控除証明書 介護医療

適用制度 新制度
契約者 瑞西 太郎 様

証券番号 07777777 保険期間 終身
保険種類 終身ガン 払込方法 月払
契約日 2015年 4月 1日
被保険者 瑞西 太郎 様
受取人 瑞西 太郎 様

2022年 9月までのお払込額を下記のとおり証明いたします。

①	介護	介護医療保険料(C)	配当金(D)	介護医療証明額(C)-(D)
1	介護	*45,000円	*円	*45,000円

2022年12月までのお払込みの場合の申告額は以下のとおりとなります。

①	介護	年間介護医療保険料(c)	配当金(d)	介護医療申告額(c)-(d)
1	介護	*60,000円	*円	*60,000円

発行番号 00102915 証明日 2022年 9月14日

チューリッヒ生命保険株式会社 社印

4 保険料控除額を計算ください。

- ・Aの金額を【計算式 I（新保険料等）】にあてはめて計算し、①に記入する。
- ・Bの金額を【計算式 II（旧保険料等）】にあてはめて計算し、②に記入する。

5 保険料控除額を記入ください。

- ・①と②の合計を③に記入する。
- ・②と③の大きい方の金額を④に記入する。

一般の生命保険料 介護医療保険料

の各区分ごとに 1 ~ 5 の手順を繰り返してください。

6 各区分ごとの合計額 (①+④+⑤) を記入ください。